

有限会社 ワカオセラミック

SDGs宣言

2023年 4月 1日
有限会社 ワカオセラミック
代表取締役 酒井 秀治

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「サービス」

地域に必要とされる介護事業所であり続けることを目指して、ご利用者やそのご家族に安心して過ごしていただけるよう、一人ひとりに合わせた介護サービスを提供することで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 機能改善・回復を目標としたご利用者それぞれに合わせた効果的なリハビリテーションを提供
- ✓ 施設現地での手作りの食事の提供
- ✓ プライバシーに配慮した一人ひとり入浴する“個浴”の推奨



「環境」

施設の衛生管理と資源を無駄にしない事業活動の両立を目指して水やエネルギーの効率利用を推進し、環境保全に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 事業活動のペーパーレス化や3Rの推進
- ✓ 施設照明のLED化、HV・EV車の導入
- ✓ グリーンカーテンなど緑化活動の継続
- ✓ 自家消費型太陽光発電設備の導入による再生可能エネルギーの活用



「人権・働きがい」

多様な人材が活躍できる職場づくりを目指し、従業員一人ひとりがやりがいと幸せを感じられるよう、人材育成に積極的な企業であり続けてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 子育て中の女性や高齢者も安心して働くことができるよう短時間労働など柔軟な勤務形態の整備によりダイバーシティ経営を実践
- ✓ 自発的な成長を促すための資格取得の支援及び研修の実施
- ✓ 従業員の幸せのために健康経営の取り組みを推進



「地域貢献・社会貢献」

地域の高齢者福祉を充実させるための事業活動に取り組むことで地域の課題解決に貢献し、地域コミュニティと共存することに励んでまいります。

<主な取り組み>

- ✓ デイサービス施設周辺コミュニティとの交流、イベントの開催
- ✓ スポーツ福祉イベント等への協賛・参画
- ✓ 地域の食材を積極的に利用した食事の提供



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。